

平成 2 6 年

全 員 協 議 会 記 録

平成 2 6 年 1 月 3 1 日

和 光 市 議 会

全 員 協 議 会 記 録

◇開会日時 平成26年1月31日（金曜日）
午前 9時30分 開会 午前10時16分 閉会

◇開催場所 全員協議会室

◇出席議員 17名

| | | | |
|------|------------|------|------------|
| 議 長 | 菅 原 満 議員 | 副議長 | 栗 原 次 男 議員 |
| 2 番 | 金 井 伸 夫 議員 | 3 番 | 熊 谷 二 郎 議員 |
| 4 番 | 須 貝 郁 子 議員 | 5 番 | 田 上 安 男 議員 |
| 6 番 | 吉 田 武 司 議員 | 7 番 | 阿 部 かをる 議員 |
| 8 番 | 村 田 富士子 議員 | 9 番 | 佐久間 美代子 議員 |
| 10 番 | 吉 田 けさみ 議員 | 11 番 | 待 鳥 美 光 議員 |
| 12 番 | 駒 井 政 公 議員 | 13 番 | 赤 松 祐 造 議員 |
| 14 番 | 猪 原 陽 輔 議員 | 16 番 | 齊 藤 秀 雄 議員 |
| 18 番 | 斉 藤 克 己 議員 | | |

◇欠席議員 なし

◇出席説明員

| | | | |
|---------------------------|---------|-------------------|---------|
| 市 長 | 松 本 武 洋 | 副 市 長 | 大 野 健 司 |
| 教 育 長 | 大久保 昭 男 | 企 画 部 長 | 石 田 清 |
| 総 務 部 長 | 山 崎 悟 | 監 査 委 員 長 | 橋 本 久 |
| 市民環境部 審議監兼清掃 センター所長 | 小 澤 克 利 | 企画部次長兼 財 政 課 長 | 安 井 和 男 |
| 総 務 課 長 | 喜 古 隆 広 | 財政課長補佐 | 細 野 文 裕 |
| 財 政 課 主 事 | 土 屋 崇 幸 | | |

◇事務局職員

議会議務局長 富澤勝広

議会議務局次長 本間修

議事課長補佐 平川京子

主 事 山田航平

◇本日の会議に付した案件

平成26年度当初予算（案）骨子説明

その他

午前 9時30分 開会

○菅原満議長 おはようございます。ただいまから全員協議会を開催します。

初めに、市長よりあいさつをお願いいたします。

○松本市長 皆さん、おはようございます。議員各位におかれましては、市政各般におきまして、日頃より格別の御理解、御協力を賜りありがとうございます。

本日は、平成26年度当初予算案につきまして、その概要を議員の皆様にお示しさせていただきます。なお、予算案の概要につきましては、企画部長から御説明いたしますのでよろしくをお願いいたします。

さて、我が国の経済状況は、政権交代以来、長引くデフレからの脱却と経済再生に向けて、官民を挙げての取り組みが進められ、消費等の内需を中心とした景気回復の動きが広がりつつあるとの報道がありました。他方で、景気回復の実感は、中小企業、小規模事業者や地域経済には未だ十分浸透していないというのが我々の実感かと思えます。

このような状況の下、本市の財政状況については、幾分かの明るい見通しの話題があるとはいえ、社会保障経費を初めとする経常的経費の増加は避けられない状況でございます。消費税率引き上げに伴う支出増や駅北口土地区画整理事業の推進、さらには、小学校の新設及びアーバンアクア公園整備の大規模事業への対応などから、依然として厳しい財政状況は継続していくものと考えております。

平成26年度当初予算編成に当たりましては、和光市健全な財政運営に関する条例及び平成26年度和光市行政経営方針の趣旨を踏まえた予算編成に取り組む中で、国においては、消費税率引き上げの決定に伴い、新たな経済対策を策定し、平成25年度補正予算を平成26年度予算と併せて編成するとされているほか、税制改正を初め、様々な制度改正が見込まれることから、国の動向を見極めながら機動的に予算編成に取り組んでまいりました。

平成26年度におきましては、市税収入は伸びを見込んでおりますが、消費税率引き上げによる個人消費の落ち込みが景気の悪化につながる懸念もありますことから、必ずしも楽観視できない状況であると認識をしています。

このようなことから、質の高い行政サービスを将来にわたって持続的に提供していくため、引き続き経営の合理化に取り組み、健全財政の堅持に努めてまいりますので、議員各位の御支援、御協力をお願いする次第でございます。

それでは、平成26年度当初予算案につきまして説明させていただきますので、よろしく願いします。

○菅原満議長 本日の案件は、平成26年度当初予算案骨子説明についてです。資料については、すでに配布してありますのでご覧になっていると思います。それでは、平成26年度当初予算案の骨子について説明願います。企画部長。

○石田企画部長 それでは、平成26年度当初予算案の概要について説明いたしますのでよろし

くお願いいたします。

なお、金額は現時点での金額であり、今後、消費税率の引き上げに伴い実施される臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の支給に係る事業や、埼玉県アセットマネジメント推進事業補助金を活用した事業など、最終的な調製を行って予算計上するものがあるため金額の変更がありますので、ご了承いただきたいと思います。

説明に当たっては、初めに、一般会計及び特別会計における歳入歳出予算の総額について説明し、次に、財政課長から一般会計を中心に予算案の概略を説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、資料1の1ページ「平成26年度一般会計特別会計予算案一覧表」をご覧ください。

初めに、一般会計につきましては、駅北口土地区画整理事業の推進や、小学校の新設事業、アーバンアクア公園の整備などに伴う事業費の増加などにより、平成25年度と比べて4.9%、10億5,602万5千円の増加となり、予算総額は、225億1,602万5千円となっております。

次に、特別会計につきましては、これまで5つございましたが、平成26年度から下水道事業特別会計が、地方公営企業法が全部適用される公営企業会計となるため、4つの特別会計となっております。特別会計全体では、平成25年度と比べて5.8%、6億9,969万1千円の減少となり、予算総額は、113億935万3千円となっております。参考までに、公営企業会計となる下水道事業特別会計を除いて比較しますと、5.0%、5億4,192万7千円の増加となっております。

各特別会計の概要を申し上げますと、まず、国民健康保険特別会計につきましては、保険給付費や共同事業拠出金等の増加により平成25年度と比べて2.9%、1億9,957万7千円の増加となり、予算総額は、71億4,213万9千円となっております。

次に、後期高齢者医療特別会計につきましては、被保険者数の増加等で後期高齢者医療広域連合納付金の増加により平成25年度と比べて2.0%、1,162万4千円の増加となり、予算総額は、5億9,952万3千円となっております。

次に、介護保険特別会計につきましては、要介護認定者の増加等に伴う保険給付費の増加により平成25年度と比べて3.3%、1億45万円の増加となり、予算総額は、31億1,480万5千円となっております。

次に、和光市駅北口土地区画整理事業特別会計につきましては、事業費の増加により平成25年度と比べて103.4%、2億3,027万6千円の増加となり、予算総額は、4億5,288万6千円となっております。

以上が、一般会計及び特別会計の歳入歳出予算の総額であります。

続きまして、当初予算案の概略を財政課長より説明いたしますので、よろしく申し上げます。

○菅原満議長 財政課長。

○安井財政課長 それでは、平成26年度当初予算案について、一般会計を中心に説明いたし

ます。

資料1の2ページをごらんください。

まず歳入の主な内容につきまして、初めに、歳入科目1、市税のうち市民税では、法人市民税はほぼ前年度並みであります。個人市民税に増加が見込まれ、前年度と比べて2.0%、1億2,782万8千円の増加となっております。固定資産税では、家屋の新築等による増加が見込まれ、前年度と比べて2.3%、1億3,050万8千円の増加となっております。その他の税につきましては、市たばこ税につきましては、売り渡し本数の減少が見込まれ、前年度と比べて3.2%、1,800万円の減少となっております。

これらにより、市税全体では前年度より1.9%、2億5,551万5千円の増加となり、137億1,715万6千円を計上しております。

次に、2、地方譲与税から、12、交通安全対策特別交付金の依存財源につきましては、平成26年度地方財政対策において、「地方交付税等の一般財源総額について、社会保障の充実分等を含め、平成25年度の水準を相当程度上回る額を確保」することから、平成25年度交付実績等を勘案し、計上しております。そのうち、地方消費税交付金につきましては、消費税増税に伴い前年度より21.5%、1億2,700万円の増加を見込み、普通交付税については、地方消費税交付金等の増加による基準財政収入額の増加などから、平成26年度の普通交付税算定における財源不足額が平成25年度よりも大幅に減少する見込みであるため、科目設定のみとしております。

3ページをごらんください。

次に、15、国庫支出金では、小学校の新設及びアーバンアクア公園の整備を実施することから、前年度より7.9%、2億500万円の増加となっております。

次に、16、県支出金では、埼玉県緊急雇用創出基金市町村事業費補助金及び保育所緊急整備費補助金などの増加により、前年度より18.0%、1億8,317万円の増加となっております。

次に、17、財産収入では、丸山台の土地の売り払いを予定していることから、前年度より278.5%、6,010万3千円の増加となっております。

次に、19、繰入金につきましては、学校教育施設整備基金、公共用地取得事業基金、公共施設整備基金、都市基盤整備基金及び学校建設基金から繰り入れております。また、財政調整基金からも繰り入れを行っており、前年度より、91.2%、3億8,289万円の増加となっております。

次に、22、市債につきましては、4つの組合施行の土地区画整理事業に係る市債のほか、和光市市立小学校建設事業、アーバンアクア公園整備事業、第二白子保育クラブ増築事業にかかる市債を計上しておりますが、特例債としての臨時財政対策債を見込んでいないことから、前年度当初予算より、11.0%、1億4,840万円の減少となっております。

以上が、歳入の主な内容となります。

次に、歳出の主な内容につきましては、歳出科目における増減額の多いものを中心に説明さ

せていただきます。

4ページをごらんください。

まず、歳出科目2、総務費については、前年度、EV車急速充電スタンド設置工事が完了したこと、平成26年度は選挙が実施されない見込みであること等により、前年度当初予算より3.1%、8,377万6千円の減少となっております。

次に、3、民生費については、幼稚園就園奨励及び保育クラブに係る予算が教育費から民生費に変更されたことや民間保育園の新設予定があることから、前年度当初予算より8.2%、7億2,697万9千円の増加となっております。

次に、8、土木費につきましては、駅北口土地区画整理事業の進捗に伴う繰出金の増加及びアーバンアクア公園の整備事業などにより、前年度当初予算より、12.8%、4億1,155万6千円の増加となっております。

次に10、教育費につきましては、和光市市立小学校建設事業費が増加しておりますが、幼稚園就園奨励及び保育クラブに係る予算が民生費に変更され、合計では、前年度当初予算より3.8%、8,688万1千円の減少となっております。

以上が、歳出の主な内容となります。

続きまして、第四次総合振興計画の施策及び方針に基づく事業予算案の概要について、予算額の増減の多かったものを中心に説明いたします。

それでは、資料2の1ページをごらんください。

初めに、「基本目標I 快適で暮らしやすいまち（都市基盤）」では、施策1、中心市街地にふさわしい駅北口周辺整備を重点施策としており、駅北口駅前広場整備事業を予定しております。駅北口土地区画整理事業特別会計では、駅北口地区土地区画整理推進で、区画整理事業の進捗に伴い、2億1,724万6千円増加しております。

施策2、交通の利便性を生かした産業拠点の整備の和光北インター地域土地区画整理組合活動支援については、平成28年度に事業が完了するよう補助金を9,200万円増加しております。

施策4、良好な居住環境の形成では、事業の進捗状況により白子三丁目中央土地区画整理組合活動支援は、6,000万円増加し、中央第二谷中土地区画整理組合活動支援は、2億3,200万円減少しております。

施策6、安全で快適な道路の整備の道路維持については、白藤橋のポンプ設備改修工事等により1,310万8千円増加しております。道路補修については、前年度と比べ1,689万7千円減少しております。

1ページから次の2ページになります。

施策7、交通安全対策の推進は重点事業であります。駅南口自転車駐車場施設整備では、ラック交換が最後の年となり、交換する数の減少により、1,101万6千円減少しております。また、平成25年度に引き続き通学路緊急安全対策に5,000万円を計上しております。

施策9、計画的な公園の整備と維持管理の充実のアーバンアクア公園整備については、平成

26年度から3年間で段階的な整備を行っていくことから、2億5,000万円増加しております。

施策11、安全な水の安定供給の浄水場施設改良は、前年度に大規模な改修工事が終了したことから、1億2,932万8千円減少しております。給配水管整備では、全体的な整備量が減少したため、2,456万4千円減少しております。

施策12、公共下水道利用の推進の下水道管理業務では、荒川右岸流域下水道事業維持管理負担金が減少したことから、1,638万3千円減少しております。また、汚水整備では、3,499万2千円減少しております。

施策13、雨水対策の推進の雨水整備については、業務委託料及び工事請負費が増加したものの、新河岸川河川改修吐口負担金が前年度限りの負担金であったため、全体で、4,861万円減少しております。

3ページをごらんください。

次に、「基本目標Ⅱ 自ら学び心豊かに創造性を育むまち（教育・文化・交流）」では、施策14、確かな学力の育成をめざした教育の推進のコンピュータ教育推進（小学校）では、コンピュータの再リースにより事務機器等借上料が減少し、1,373万4千円減少しております。

3ページから次の4ページになります。

施策19、安全な学校教育環境の整備の小学校施設整備については、市内3校の受変電設備改修工事、北原小学校のエアコン設置工事などにより、1,573万3千円増加しております。

施策20、小中学校の配置・規模の適正化の推進は重点施策としており、和光市市立小学校建設については、工事費のほか、建設に伴う各委託料、配水管工事負担金などにより、3億2,428万4千円増加しております。

施策21、幼児教育の機会の支援の幼稚園就園奨励では、補助範囲の拡大及び人数増による補助金の増加により、4,044万円増加しております。

施策22、生涯学習支援の推進の図書館管理運営では、業務委託から図書館推進員に切り替えを行うため、1,210万円減少しております。

5ページをごらんください。

施策26、創造的な文化の振興の市民文化センター施設整備では、照明設備の賃借料が5カ月間のみで、以降無償譲渡となることから、4,622万円減少しております。

6ページをごらんください。

次に、「基本目標Ⅲ 健やかに暮らしみんなで支え合うまち（保健・福祉・医療）」では、施策32、多様な保育サービスの推進を重点施策としており、民間保育園運営では、保育園運営委託料の増加により、2,332万9千円増加しております。管外保育児童運営では、人数の減少により運営委託料が減少しております。民間保育園新設では、待機児童解消のための誘致に必要な費用を計上しております。保育クラブ管理運営では、指定管理料が増加したものの、平成26年3月で北原保育クラブの契約が満了し無償譲渡となり、施設借上料が発生しなくなるほか、平成25年度には諏訪保育クラブの工事があったことから、全体で、1,405万8千円の

減少となっております。保育クラブ施設整備では、第二白子保育クラブを増築することから、工事費と、それに伴う委託料などを計上しております。

施策 34、地域における健やかな子育ての実現の児童センター（館）管理運営では、プール棟の休止に伴い、管理業務委託料及び水泳教室講師謝礼の必要がないことから、5,718万4千円減少しております。

施策 35、子育て家庭への経済的支援の乳幼児・子ども医療費助成では、中学生の通院分の助成金の増加等により、1,322万2千円増加しております。

7ページをごらんください。

施策 37、きめ細やかな介護予防の推進の介護保険システム改修事業では、介護予防システムの大規模な改修が前年度に終了したことから、1,008万3千円減少しております。要支援・二次予防事業では、介護予防・二次予防事業対象者施策事業負担金が増加したことから、1,437万1千円増加しております。日常生活圏域ネットワークでは、日常生活圏域ネットワーク事業負担金が減少したことから、1,200万2千円減少しております。

施策 38、介護サービスの適正な提供の地域密着型サービス拠点等整備では、市の北部にサービス拠点を計画しているため、拠点整備に係る費用を計上しております。

8ページをごらんください。

施策 39、チャレンジドが安心できる障害福祉の推進を重点施策としており、在宅障害者支援では、介護給付費・訓練等給付費の増加により、2,078万円増加しております。

施策 41、低所得者の生活の安定と自立への支援の生活保護では、生活扶助、住宅扶助、介護扶助は増加したものの、医療扶助が減少したため、全体で2,599万1千円減少しております。

施策 42、健康な次世代を育む母子保健の推進の予防接種では、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合等の予防接種委託料の増加により、1,495万9千円増加しております。

施策 44、安心できる健康づくりの推進は重点施策としておりますが、成・老人保健で、個別がん検診から集団がん検診にシフトしていること、がん検診無料クーポンの範囲の見直し等により医療業務委託料が減少し、622万7千円減少しております。

10ページをごらんください。

次に、「基本目標Ⅳ 安らぎと賑わいのある美しいまち（生活・環境・産業）」では、施策 48、防災体制・消防支援体制の強化の朝霞地区一部事務組合負担金では、消防負担金の減少により、3,574万5千円減少しております。消防団施設整備では、ポンプ車を購入する費用を計上しております。防災施設整備では、5年の計画期間で防災行政無線のデジタル化工事を実施することとし、1,461万8千円増加しております。

12ページをごらんください。

施策 64、都市農業の推進と担い手の育成の都市農業支援では、和光産農産物等PR事業委託料の増加により、1,706万5千円増加しております。

13ページをごらんください。

施策 70、効果的・効率的な行政サービスの提供の戸籍住民基本台帳業務では、パスポートの申請受付業務が開始されたことに伴う委託料の増加により、386万3千円増加しております。

14ページをごらんください。

施策 75、電子市役所の推進の住民情報電算システムでは、和光市住民情報電算システムをクラウド化することに伴う委託料の減少等により、859万3千円減少しております。

以上、一般会計歳入歳出予算の概要を中心にご説明申し上げましたが、先ほど企画部長からも申し上げたとおり、今後、最終的な調製によって変更がありますので、ご了承いただきたいと思っております。

○菅原満議長 企画部長。

○石田企画部長 一つつけ加えさせていただきますが、平成26年度実施計画で計上していましたが広沢国有地の買収費用につきましては、この当初予算には計上しておりません。

詳細につきましては、2月5日の全員協議会で説明させていただきますが、UR都市機構から、隣接する西大和団地の再生に同地を利用したい旨の申し出があり、市としてもURに協力して事業を推進した方が市にとっても、西大和団地の住民にとっても有益であるという判断のもとに、積極的にかかわっていくことにしましたのでつけ加えさせていただきます。

なお、ひろさわ保育園を建てかえる方針については、変更ございません。

以上でございます。

○菅原満議長 以上で説明が終了しましたので、質疑を行います。質疑のある方は、挙手願います。

佐久間美代子議員。

○佐久間美代子議員 説明していただいた資料2の6ページ、「健やかに暮らしみんなで支え合おうまち（保健・福祉・医療）」のところで、保育クラブ施設整備ですけど、白子の学童保育が今の施設では、不足するというので第二白子保育クラブを増設されるのだと思うが、場所についてはどこを考えているのか。もう一つ、民間保育園の新設について、場所等がすでに決まっているのであれば伺います。

○菅原満議長 企画部長。

○石田企画部長 第二白子保育クラブについては、これから下新倉の学校建設が始まりますので、今ある下新倉保育クラブが工事のために使えなくなります。その代替措置として、今ある白子保育クラブの隣に第二白子保育クラブという形で建設を予定しております。

それから、新設の保育園につきましては、今のところ場所等についても、事業者についてもこれから募集しますので未定でございます。

○菅原満議長 佐久間美代子議員。

○佐久間美代子議員 この第二白子保育クラブですが、今使っているプレハブの施設を白子保育クラブの隣に持ってくるという関係ですか、それとも別なものを造るのですか。

○菅原満議長 企画部長。

○石田企画部長 新規に建てて、今後は、白子の学童が増えますので、下新倉ができ上がってそちらに移っても、そのまま白子小学校の子が通えるような施設を考えております。

○菅原満議長 佐久間美代子議員。

○佐久間美代子議員 そうすると、学校の建設中、今のプレハブはどかなくってはならない。あの施設は、どこに持っていくのか。保育クラブは、休めないと思うが。

○菅原満議長 企画部長。

○石田企画部長 第二白子保育クラブを先に建築し、その後、下新倉保育クラブを解体するという手順になります。

○菅原満議長 佐久間美代子議員。

○佐久間美代子議員 そしたら、下新倉保育クラブに新倉小学校からきている子どもは、大丈夫なのか。新倉小学校の保育クラブに、全員入れるのか。

○菅原満議長 企画部長。

○石田企画部長 新倉小については、新倉保育クラブ、もしくは、新倉の児童館も活用して、一時的に対応していきたいと思っております。

○菅原満議長 金井伸夫議員。

○金井伸夫議員 去年の11月に説明いただいた実施計画と比べて大きく増減、変動した項目について、その理由についてお尋ねしたい。

○菅原満議長 具体的には、どの項目ですか。事前に資料は、ごらんいただいていると思いますが。

金井伸夫議員。

○金井伸夫議員 資料2の1ページ、駅北口土地区画整理推進のところで、実施計画より金額が減少しているが、この理由について。

○菅原満議長 財政課長。

○安井財政課長 駅北口地区土地区画整理事業の実施計画よりも、大幅に予算が減少していることにつきましては、区画整理事業の事業進捗に伴い、予算計上する際に実施計画よりも減少した金額で予算を編成してきたという理由で実施計画より比較して減少しました。

○菅原満議長 金井伸夫議員。

○金井伸夫議員 減少した費目、項目の明細については、わからないということですか。

○菅原満議長 市長。

○松本市長 要するに工事ポイントが減っておりますので、それによる減少ということでありまして、これにおいて、当然、工事の進捗しうる場所として当初想定していたところで、諸事情により工事ができないところがあるということです。

○菅原満議長 斉藤克己議員。

○斉藤克己議員 資料2の1ページ、交通安全対策の推進、ここで重点事業ということで載っている。実施計画に比べて増えていると思うが、この内容について。

それから、6ページ、施策33、安心して楽しい育児の推進、次世代育成支援行動計画推進で、実施計画ではシステム改修等の費用が予定されていた。今回の予算額では入っていないようだが、その点についてどうなっているのか。

○菅原満議長 財政課長。

○安井財政課長 まず、資料2の1ページ、交通安全対策の推進、実施計画よりも増額の理由は、施設の電気量が上がった関係で、実施計画よりも予算額が増額しています。

施策33、安心して楽しい育児の推進の次世代育成支援行動計画の策定については、先の12月議会で、年度内に契約をすることによって、国の補助金が活用ができるということで、すでに補正予算の中で前倒しいたしました。その関係で減少しています。

○菅原満議長 赤松祐造議員。

○赤松祐造議員 資料2、2ページ、アーバンアクア公園整備に3億円の予算が入っていたのですが、この工事は部分使用を加味した工事か、工事を終えてから部分使用ができるのか。

○菅原満議長 市長。

○松本市長 完成後の供用になります。工事の進捗によって、部分的にという形は難しいと思われるので、ご理解ください。

○菅原満議長 赤松祐造議員。

○赤松祐造議員 先の議会で、部分使用も考えますということを知っていたような気がしたので質問しました。

12ページの施策64、都市農業支援の予算がついているが、PRと説明していたが、その概要は。

○菅原満議長 財政課長。

○安井財政課長 この事業については、すでに平成25年度から県の緊急雇用を活用したPR推進事業ということで、駅北口で農産物の販売といいますか、PRをしていくということです。当初予算では新規となりますが、すでに平成25年度からの継続となっています。

○菅原満議長 よろしいですか。ほかに質疑がないようですので、以上にて、質疑を終結します。

休憩します。（午前10時12分 休憩）

再開します。（午前10時13分 再開）

次に、その他として、小中学校の行事について協議事項がございます。

昨年と同様、小中学校の卒業式と入学式については、各学校からの議員宛通知をなくし、各学校別一覧表を事務局にいただけることになりました。各学校の卒業式、入学式について事務局の方に情報提供がなされます。

参列者の連絡は、事務局がまとめて教育委員会を通じて行いますので、それぞれの議員が参列する学校を決めていただきたいと思います。なお、資料については、後ほど配布いたしますので、事務局まで出席する学校を申し出てください。

日程は、中学校は3月14日、小学校は3月24日になります。入学式は、4月8日です。
できましたら2月4日までに事務局に連絡いただきたいと思います。よろしいでしょうか。
つきましては、この報告により各学校からの通知等はありませんので、後日、事務局が配布する開始時刻と集合場所の一覧表でご確認ください。各議員においては、必ず出席するようにお願いします。

こちらからは、以上です。その他で、何かございますか。

阿部かをる議員。

○阿部かをる議員 先に、共生型施設を見たが、その視察の報告は、いらないのですか。

○菅原満議長 これは、視察研修ということではなく、施設側の好意で施設を見学させていただいたということでご理解ください。

なければ、本日の協議はこれにて終了しました。

なお、記録については、正副議長に一任願います。全員協議会を閉会します。

午前10時16分 閉会

議 長 菅 原 満

副 議 長 栗 原 次 男